

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成21年1月8日
大分県農林水産研究センター
水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 1月6-8日

【海況】

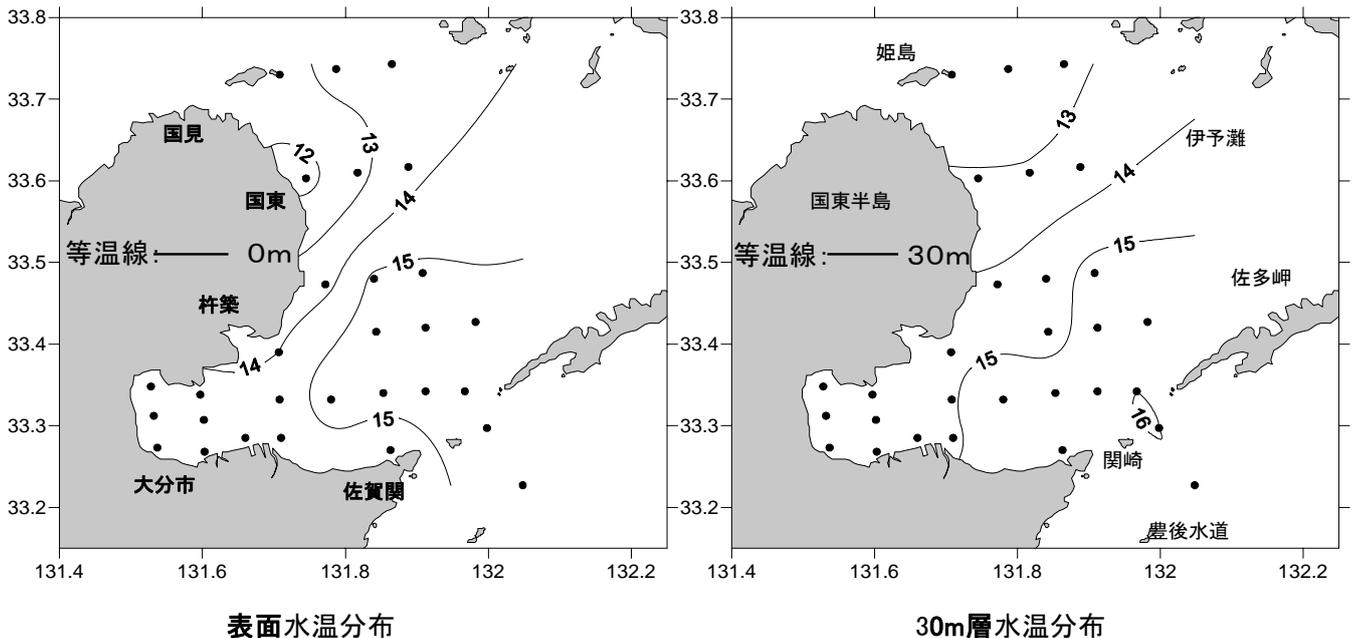
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	14.3	- 3.9	- 1.2	+ 0.5
	底層(-30m)	14.9	- 3.6	- 0.6	+ 0.9

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	13.9	- 4.1	- 1.1	+ 0.2
	底層(-30m)	14.1	- 4.5	- 0.8	+ 0.1

(水温分布)



「海況概要」

水温は別府湾でやや高め傾向。

別府湾・国東半島沖合の表面水温は11～15℃台を示し、別府湾では前年より1.2℃低めで、平年より0.5℃高め。国東半島沖合では前年より1.1℃低めで、平年並み(+0.2℃)であった。

水深30m層は12～16℃台を示し、別府湾では前年より0.6℃低めで、平年より0.9℃高め。国東半島沖合では前年より0.8℃低めで、平年並み(+0.1℃)であった。

昨年と同様、粘液質をともなった球形・楕円形の植物プランクトン(珪藻類タラシオシーラ科の一種の群体)の浮遊が目立った。

(黒潮情報：漁業情報サービスセンター)

1月8日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は22～23℃を示し、前年同期よりも1℃高め。黒潮は都井岬で離岸、足摺岬沖で接岸している模様。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

※今回の調査に関しては小さな魚群も詳細に記録したため、通常よりもデータが多くなっています。

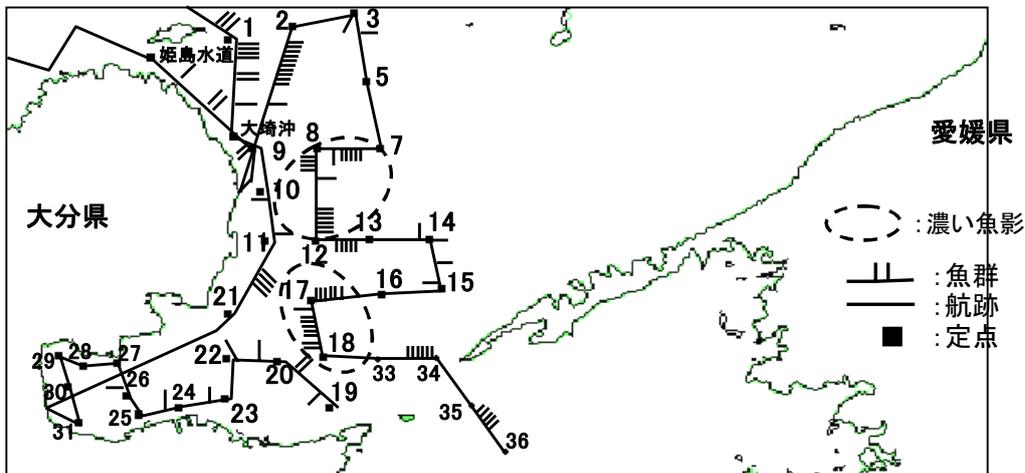
s21-1号

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m	魚の体長* cm	備考
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度				
1/6	13:10 ~	st. 19-20	小、中	1	20-B	淡	16.1	30-40	7-14	
1/6	13:29	st. 20手前	点	2	35-B	中	16.1	42	14	
1/6	13:50	st. 20-22	小	1	2-5	中	16.0	36	-	高周波のみに反応
1/6	14:07	st. 22	点	1	30	中	14.3	32	21	
1/6	14:36	st. 23-24	点	1	30-35	淡	14.5	40	7-11	
1/6	14:52	st. 24-25	点	1	40	淡	14.6	45	21	
1/6	15:16	st. 26付近	点	1	10	中	14.6	51	21	
1/7	8:15 ~	st. 21-11	点	13	0-15	中	14.2	15-25	4-7	
1/7	8:41	st. 11付近	点、小	4	18	中	13.7	20-25	14	
1/7	9:00 ~	st. 10付近	点	多数	5-20	淡	11.4	20-30	4-21	
1/7	10:10	大崎沖-st.1	点	1	30	中	12.4	35	80	
1/7	10:18 ~	大崎沖-st.1	小	2	25-B	中	12.5	32	7-21	タチウオ型の反応
1/7	10:20 ~	大崎沖-st.1	点	多数	30-50	中	12.8	50-60	-	
1/7	10:36 ~	st. 1付近	小	多数	30-B	淡	12.9	38-48	7-21	タチウオ型の反応
1/7	16:15	姫島水道-国東港	小	1	34-B	淡	11.9	35	42	
1/7	16:20 ~	姫島水道-国東港	点	2	30、20	淡	11.8	32-27	11-28	
1/7	16:39	姫島水道-国東港	点	2	19-B	淡	12.2	21	4-7	
1/8	7:54	国東-st.2	小	1	28-B	淡	12.0	32	-	高周波のみに反応
1/8	7:57 ~	国東-st.2	点	連続	35-45	淡	13.5	40-50	-	高周波のみに反応
1/8	8:44	st. 3	中	1	28-42	淡	13.7	50	4-7	
1/8	8:52	st. 3-5	点	2	B	淡	14.4	48	11	
1/8	9:40	st. 7-8	小	6	5-10	中	13.0	43	5	
1/8	9:40	st. 7-8	小	1	40-B	中	13.0	43	28	
1/8	9:55 ~	st. 8-12	点	連続	B	淡	12.9	50-45	-	高周波のみに反応
1/8	10:00	st. 8-12	小	3	10-20	濃	13.0	50	7-11、28	
1/8	10:14	st. 8-12	点	多数	0-10	淡	13.6	45	0-4	
1/8	10:18 ~	st. 12付近	点	連続	B	淡	15.4	48	-	高周波のみに反応
1/8	10:36 ~	st. 12-13	点	6	30-45	中	15.7	55-60	28-56	
1/8	11:02 ~	st. 14付近	小	2	60-70	淡	15.5	70	4-56	タチウオ型の反応
1/8	11:10	st. 14	中	1	60-B	淡	15.5	60-90	4-56	タチウオ型の反応
1/8	11:19 ~	st. 14-15	小	3	70-75	淡	15.6	75-80	4-56	タチウオ型の反応
1/8	11:25	st. 15付近	小	1	29	中	15.6	85	5-21	
1/8	12:23 ~	st. 16-17	点	10	30-55	中	15.8	70-60	7-28	
1/8	12:43	st. 17付近	点	2	30-40	中	15.8	62	28-42	
1/8	12:41 ~	st. 17-18	点	連続	55-60	淡	15.8	60-68	-	高周波のみに反応
1/8	12:52 ~	st. 17-18	小	2	40	濃	15.8	68-78	80、11	
1/8	13:30 ~	st. 33-34	小	3	60-100	淡	16.0	100-200以上	4-110	タチウオ型の反応
1/8	13:30 ~	st. 33-34	大	3	B	淡	16.0	100-200以上	4-110	タチウオ型の反応
1/8	14:18 ~	st. 35-36	大	2	145-180	淡	16.0	180-200以上	7-56	タチウオ型の反応

* 反応水深のうち、Bは底

* 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長cm)



【クラゲ分布】

調査定点上における目視観察では、クラゲ類は確認されなかった。